



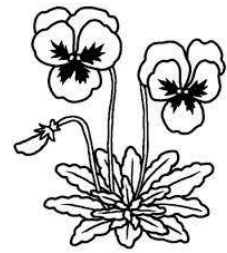
KHJ 全国ひきこもり家族会連合会 山梨支部

# 山梨県 桃の会

出会う、つながる、わかちあう

# 会報第17号

2016年2月発行



## ●皆さまへのメッセージ

1月の月例会で様々な思いをお話し下さった3人のお母さんからいずれも「信じて待つ」というメッセージを頂いたように思います。そこで『育てたように子は育つ』（相田みつを:佐々木正美 共著）から詩と文をご紹介します。

「待つ」 待っても無駄なことがある/ 待ってもだめなこともある/ 待ってもむなしきことばかり/  
それでもわたしは じっと待つ (みつを)

子供に限らず草花でも農作物でも何でも、育てるのが上手な人は待つことが上手な人だと思う。今 休息の「現在」であれば、その「現在」を静かに見守ってやりたい。休息が終って活動を再開するのをいつまでも待ってやりたい。無駄だったように見えてもかけがえのない親子のような関係の者にとっては 苦楽を分かち合った者にしかわからない存在の重みの感動が必ず残る だからじっと待っていてやりたい。(佐々木正美) (会長 篠原)

## ●1月例会レポート

1月桃の会は、同じ体験を持つお母さん3人の心の軌跡を伺う事ができました。それぞれに当事者や家族の置かれた状況など違いがあるものの、今の子供の状態を受け入れる事に苦しみ、これからどう家族として付き合っていけば良いかと日々悩み、身内や世間の”目”を意識していろいろとしり込みしてしまう事など、悩みはまだ進行形ですが、

- \* 母親が私を信じて待っていてくれた事で救われた。(元当事者)、
- \* 子供から気付かされた事で自分が成長できた事
- \* 今日発表する期会を得て自分の気持ちを振り返る事ができた。

私にも共通する思いがいっぱいあるので、胸が詰まる思いがしました。これからも、桃の会で苦しい思いを吐き出して互いに支え合う事ができたらうれしく思います。(レポート Tさん)

## ● 1/24 ミニグループトークを行いました。

全国的に強い冷え込みと降雪の危ぶまれる中、13人の方々が参加されました。今回は目の前の子どもに一番伝えたいことを書いて頂きました。「生きてくれて有り難う」「1人で悩まないで」「失敗を恐れず楽しめ」「自分の人生好きに生きなさい」「少し勇気を出して一歩進め!」「責めてしまってごめん」等々。親として悩み苦しみ、試行錯誤の中で子どもに伝える言葉には深く重みがあります。また、ある方が皆に意見を求められ、それぞれの経験の中から活発な意見やアドバイスがあり、全員がピアサポーターのようでした。皆さん貴重なご意見有り難うございました。(会長 篠原)

🍑 **山梨県桃の会 2月例会のご案内** 🍑

【日 時】 2月28日(日) 13:30 ~ 17:00

【場 所】 山梨県福祉プラザ 4F 会議室

甲府市北新1-2-12

駐車場は台数に限りがあります。

【参加費】 家族で1,000円(当事者は無料)

【内 容】 ①講演「ひきこもりの取材から見たこと」

講師：山梨日日新聞社 「扉の向こうへ」取材班のみなさま

② 桃の会を語ろう会（飲み物、お菓子付き）

「桃の会の今までとこれから」～桃の会は、会員一人一人の声を大事にします～

桃の会のこれまでの歩みを振り返り、これからのことを皆さんで話し合いたいと思います。子どもさんのために、ご自分のために、沢山の方のご参加をお待ちしております。



【当事者スペース】 2月28日(日) 13:30~16:30

福祉プラザ1階 パソコン室で行います。どうぞお出かけください。

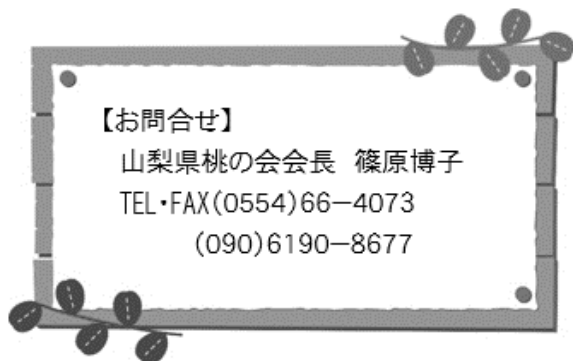


次回ミニグループトークのご案内

申し込み不要、無料です。お気軽にご参加ください。

【日 時】 2月21日(日)  
10:00 ~ 12:00

【場 所】 山梨県福祉プラザ 4F 第一会議室



【お問合せ】

山梨県桃の会会長 篠原博子

TEL・FAX(0554)66-4073

(090)6190-8677

＜今後の活動予定＞

	月例会	ミニトーク
3月	13日(日)	19日(土)